



はみがきマン通信

発行
内牧小学校

歯・口の健康づくり推進委員会
令和2年(2020年)
6月23日(火)第16号



はみがきチェックタイム実施中

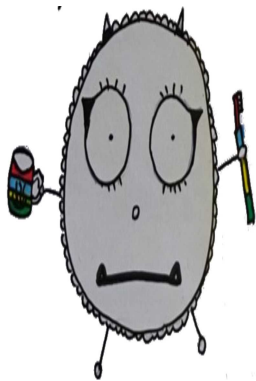


うちのまきしょう内牧小では、はみがきチェックタイムに「歯垢の染め出し」を実施して、子ども達の歯のみがき方のスキルアップをめざしています。「朝からちゃんと歯をみがきました。」と自信をもって応えた児童も真っ赤に染まった歯を見て苦笑い。みがき残した歯垢を落とすのには結構、時間がかかりました。



歯・口の健康づくりのおはなし⑬

(令和元年10/5 PTA研修会より)



けがをして、歯がぬけたときは、歯茎でかくれていた根の部分を乾燥させないように、保存液または牛乳につけて、急いで歯医者さんにいこう。

<歯のけがの話②～応急処置>

ぬけた前歯



歯が抜けてしまったときの処置は、乾燥

させないこと、洗いすぎないことが大事。

土がついていたりしたら、水道水で軽く流



すくらいでいい。歯の歯茎にかくれて見えていない部分には、

歯根膜という膜があって、歯根膜が乾燥したり、はがれたりすると、抜けた歯

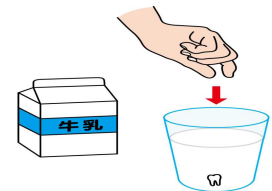
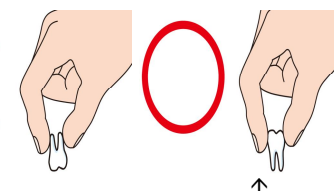
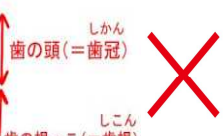
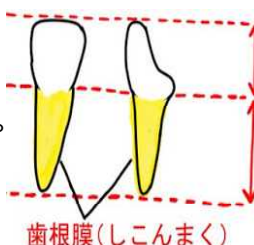
をもとにもどせなくなるので、気をつけてください。ティースキーパーという歯

の保存液に入れるのが、いいのですが、ない場合は、牛乳でもいいです。牛乳

につけて、急いで歯科医院に行ってください。そうすると、抜けてしまっても、

もとに戻せる

場合があります。



歯根膜を守るため、根っこを触らない。